

2025年度神戸市予算案発表

日本共産党神戸市会議員団

自民党政治追隨でゆがんだ神戸市政をただし
みなさんと力をあわせ願い実現に全力をあげます

昨年の総選挙では、自民党政治のもとで、30年という長期にわたる経済の停滞と衰退、空前の大軍拡など憲法を無視した「戦争国家」づくりに、国民の怒りが爆発しました。

自公過半数割れという総選挙の結果、「企業献金と一体の財界中心政治」、「日米同盟絶対の政治」という「二つのゆがみ」をかかえる自民党政治に代わる、新しい政治の模索・探求が国民の中ではじまっており、地方政治でもこれまでの古い政治からの転換が求められています。

しかし、久元喜造市長が2月17日発表した2025年度神戸市予算案は、都心・ウォーターフロント再開発や大型道路建設など、大企業には大盤振る舞いの「放漫財政」を続けています。その一方、市民には「緊縮財政」を押し付け、「受益者負担」で超過課税や市民サービスの切り捨てをすすめる、物価高騰が直撃するくらしや中小業者への支援には背を向けています。

市長は、「憲法改悪」をすすめる自民党本部の推薦をう

け、就任後は憲法集会への後援の取り消しや、自衛隊員募集のための個人情報の電子データの無断提供などをすすめる、アメリカいいなりの「戦争をする国づくり」に能動的に付き従っています。

阪神・淡路大震災から30年を迎えます。神戸市が「創造的復興」の名のもと、空港建設や新長田再開発などを推しすすめる、震災を理由に、住民サービスを切り捨て、暮らしと生業の再建の足を引っ張ってきた30年間の「教訓」と反省が、新年度予算案には、全く活かされていません。

いま神戸市政に求められているのは、古い自民党政治への追隨ではなく防波堤となって、物価高騰から市民のくらしと営業を守り、賃上げや市民負担の軽減など「住民福祉の増進」に力を尽くすことです。

日本共産党神戸市会議員団は、2月18日からはじまる神戸市議会で、予算の抜本的組み替えを求めて、全力で頑張る決意です。

大型開発・大企業には大盤振る舞いの「放漫財政」
市民には冷たい「緊縮財政」—2025年度神戸市予算案

1 大企業には大盤振る舞いの「放漫財政」—インバウンド依存の大型開発

2025年度神戸市一般会計予算案は、阪神・淡路大震災の1995年度や復興基金を償還した2005年度を除き初めて1兆円（前年比1002億円増）を超えました。

新年度予算案は、都市間競争に打ち勝ちビジネスや投資を外から呼び込むとして、都心・三宮の再整備に200億円、大阪湾岸道路西伸事業に32億円、神戸空港の国際化に

34億円、国際コンテナ戦略港湾に165億円、新たな産業団地の造成のための会計出資金に250億円など大型開発には「放漫財政」の予算案となっています。

100社に満たない誘致企業には、15億円以上の減税をおこない、オフィス賃料補助もITや外資系企業を優遇し、雇用要件も緩和するなど大盤振る舞いです。

自民党政治によって、地方自治体に稼ぐ力と都市間競争が押しつけられ、公共空間と公共施設の縮小、民間への提供がすすめられています。

大学誘致ありきの王子公園再整備や都心・ウォーターフロント・駅前再整備で、本来住民の福祉の向上に資するための公共施設・公園・緑地・海岸・文化施設が住民不在で縮小・廃止され、インバウ

ンド集客を当て込んだ民間投資に次々差し出しています。

駅前再開発では市民の税金・財産を使って民間マンションを誘致し、大手不動産開発業者を大もうけさせる一方、子育て世帯が増えて学校の仮設校舎や学童の過密が深刻になっても、久元市長は「いずれ人口は減る、新設しても廃墟になる」と学校や保育園の新設を拒否しています。

2 市民には冷たい「緊縮財政」—「受益者負担」で生活を圧迫

物価高騰・実質賃金の低下・年金の引下げにより市民のく

らしが大変な中、受益者負担を押しつけ、水道料金・市バス

運賃の値上げを強行しました。新年度予算案でも、住民税

の超過課税の継続、国民健康保険料の独自減免を廃止し、

こども医療費や学校給食の無償化には背を向けたままです。さらに家庭と事業ごみの「費用負担のあり方を検討」などと、ごみ有料化をすすめています。

駅前に投資を一極集中する一方、郊外地域切り捨てを加速させています。新年度予算

案では、市営住宅の削減加速と東灘・灘区をはじめとしたバス路線の縮小がすすめられ、郊外での生活をますます困難にしています。

くらしの困難打開のカギとなるのは賃上げ・社会保障の充実、地域経済を担う中小業者や農水産業の振興ですが、

新年度予算案では、既存企業への支援策はほとんどありません。

久元市長は「人口減少下では職員を増やせない」として、職員削減と非正規や無資格者への置き換えを加速させました。その結果、教育・保育・介護・福祉の現場で過重

労働と低賃金が慢性的な人員不足を生み公共の基盤を壊しています。教育委員会では産業医がともに配置されず、職員の過労自死事案も起きています。西区児童虐待死事件の検証報告書でも児童相談所と区役所の脆弱な人員体制が指摘されています。

3 震災30年の教訓を無視し、公共の役割なげすて

30年前の、1995年の阪神・淡路大震災は、住宅の損壊約64万棟、災害関連死を含めた犠牲者6434人という、都市部を襲った未曾有の災害でした。

当時の神戸市は、「創造的復興」の名で、住民不在で神戸空港建設や新長田再開発などの財界や大企業を儲けさせた

だけの大型開発には「放漫財政」をつづける一方、財政難を理由に、生活や生業（なりわい）再建は「自助自立」にされ、福祉サービスを次々切り捨てたことが、生活と生業の再建の足かせとなりました。

2025年度予算案は、震災から30年間の「教訓」を生かす

ことなく、大企業への大盤振る舞いの「放漫財政」と市民には冷たい「緊縮財政」の押し付けを反省なくおしすすめ、くらしもまちも破壊するものです。

いま、大規模災害が起こるたびに、避難所の雑魚寝、冷たい食事、断熱性のない仮設

住宅など、30年前と同じ劣悪な状況が繰り返されています。災害から市民の命と安全を守るために、神戸からこうした状況の抜本的な改善をおしすすめるとともに、能登半島地震が浮き彫りにした、専門職をはじめとした職員体制の強化こそ求められます。

市民の運動と力合わせて要求実現する日本共産党神戸市会議員団

日本共産党神戸市会議員団は、広範な市民や団体と協力して市民要求を前進させてきました。

中学校給食は、署名運動が力になり、全員喫食の（みんなで食べる）温かい食缶方式に転換され、2026年1月から全校で実施されることになりました。新年度予算案でも、中学校給食の半額助成や食材費高騰対策に18億円が計上され、無償化まであと一歩です。

長年の運動が実り、4・5歳児クラスの保育士配置が改善され、市の給与改善費の対象も拡大されました。新年度予算案では、1歳児クラスの保育士配置を改善する施設への支援が計上されましたが、配置基準の改善こそ求められています。

市内高校への通学定期券全額購入助成が始まりましたが、新年

度予算案では市外高校への通学定期券も半額助成に拡充されます。

このほか新年度予算案では、夏休み期間の学童保育昼食提供のモデル実施、不登校特例校の開校、児童虐待防止にかかる区役所とこども家庭センターの職員増員などの予算が計上。西区・平野小学校では、路線バス休止に対する保護者の署名運動が実り、代替通学手段の確保に1000万円が予算化。垂水区・本多間小学校の旧校舎に特別支援学校の分校の設置が決まりました。

議会は2月18日から3月28日まで開催されます。日本共産党神戸市会議員団は、自民党政治追従でゆがんだ久元市政を厳しくチェックし、大型開発など税金の無駄遣いをただして、くらし応援の財源を生み出す提案をおこない、みなさんと力をあわせ願い実現に全力をあげます。

2025年2月議会・予算特別委員会日程と審査担当議員

	月	日	曜日	審査順位	質問予定時刻	分科会	担当議員
会計室・市長室・行財政局	2	27	木	4	13:55	1	朝倉 えつ子
建設局				5	14:50	2	西 ただす
企画調整局				3	12:55	1	大かわら鈴子
文化スポーツ局						1	10:10
健康局	3	3	月	4	13:55	2	森本 真
港湾局				5	14:50	3	赤田かつのり
地域協働局	3	4	火	2	11:00	1	朝倉 えつ子
福祉局				3	12:55	2	森本 真
都市局				1	10:10	1	前田 あきら
教育委員会						4	13:55
水道局	6	木	2	11:00	2	西 ただす	

	月	日	曜日	審査順位	質問予定時刻	分科会	担当議員		
経済観光局	3	6	木	3	12:55	3	松本 のり子 森田 たき子		
交通局				7	金	5	14:50	1	大かわら鈴子
危機管理・消防局						1	10:10	2	味口としゆき
建築住宅局				10	月	4	13:55	1	前田 あきら
環境局	5	14:50	2			味口としゆき			
こども家庭局	3	13	木	2	11:00	3	松本 のり子 森田 たき子		
総括質疑				4	13:50	3	赤田かつのり		

※委員会の進行状況や、陳情・請願の有無等によって質疑時刻が大きくずれ込む場合がありますのでご注意ください。

ぜひご視聴ください

味口としゆき議員と前田あきら議員が代表質疑に登壇します

日時 2月26日(水) 午前10時頃から

場所 市議会本会議場

視聴はこちらから→



※議会の進行状況によって大きくずれ込む場合がありますのでご注意ください。